

衆議院及び参議院の議長及び副議長意見伺い 議事概要

1 日 時：平成31年4月1日（月）10：20～10：37

2 場 所：衆議院議長公邸

3 出席者：

衆議院

大島理森 衆議院議長

赤松広隆 衆議院副議長

参議院

伊達忠一 参議院議長

郡司彰 参議院副議長

政府側

菅義偉 内閣官房長官

古谷一之 内閣官房副長官補（内政）

4 議事概要

（1）政府側からの新元号の原案に関する説明に対し、両院正副議長から以下の意見があった。

- 我が国の良き伝統と未来への希望を託せる新元号が望ましい。提示された原案は、いずれもこれにかなっている。内閣でこのうちのどれかに決めてもらえばよい。
- いずれも良さそうなので、内閣にお任せしてよいと思う。

- 元号らしく読み書きしやすいものが良いが、特にこだわらないのでこの中から決めていただきたい。
- 元号というものは、その時代が終わったときに評価が決まるのだと思う。平和で豊かな社会をあらわす元号がよいと考える。いずれもそれにあてはまると思う。
- 新元号は是非、日本の国書から選んでほしいと思うが、特定の季節を指すものはどうか。

(2) 官房長官から、両院正副議長の御意見を参考としながら、内閣として新しい元号を決定させていただく旨発言し、終了した。